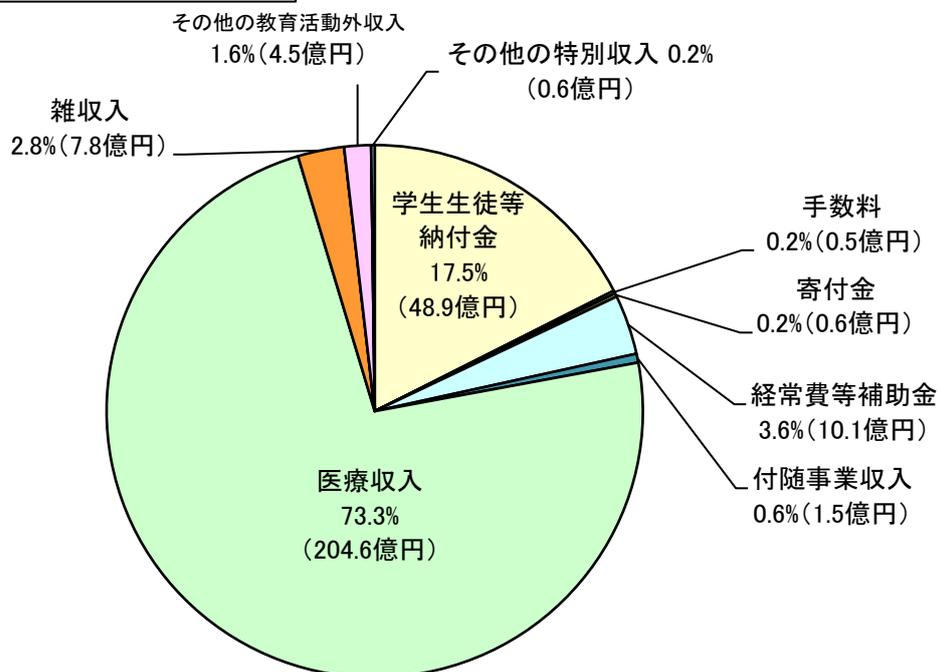


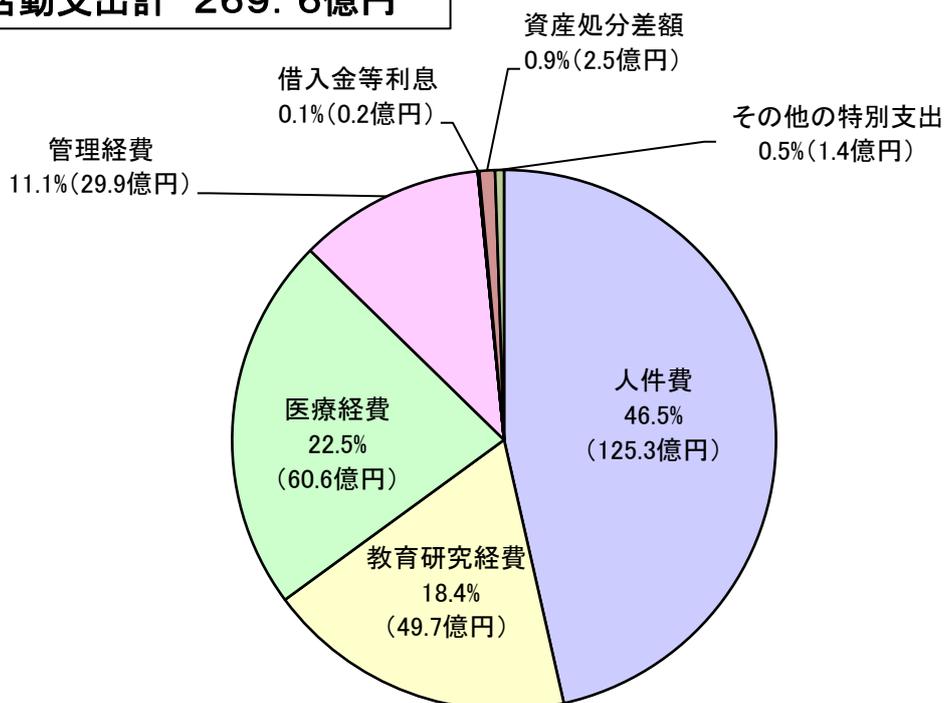
## ⑤ グラフや図表を活用した資料

### (1) 令和元年度事業活動収支科目構成

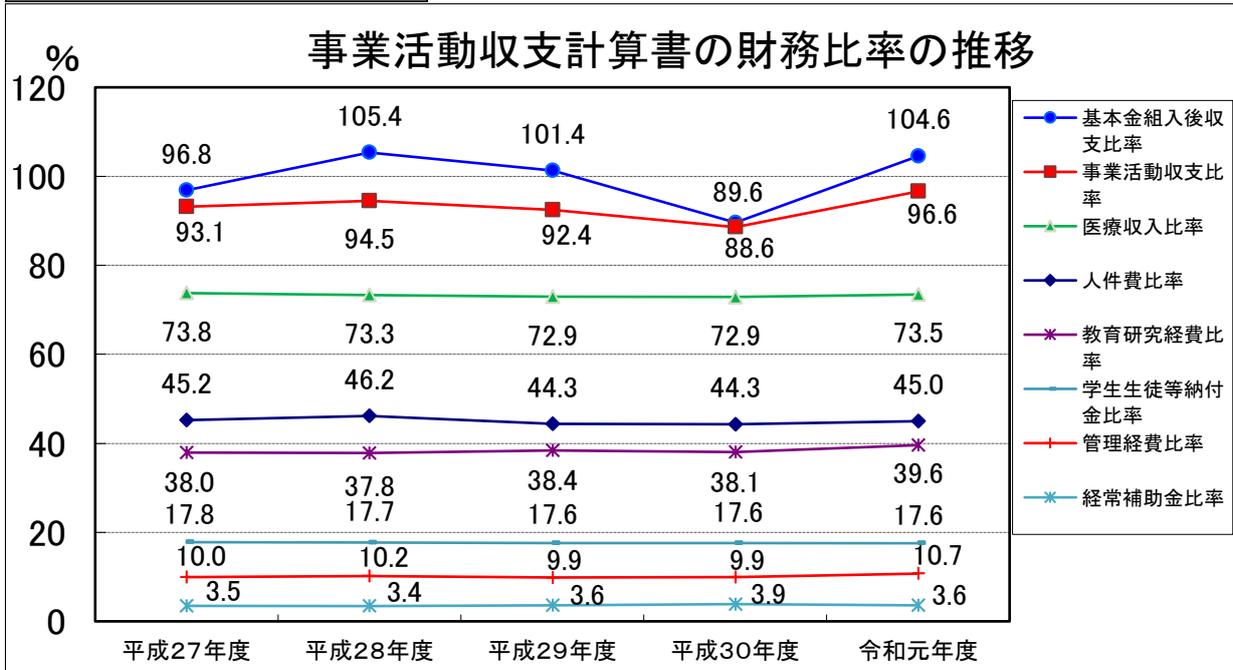
#### 事業活動収入計 279.1億円



#### 事業活動支出計 269.6億円

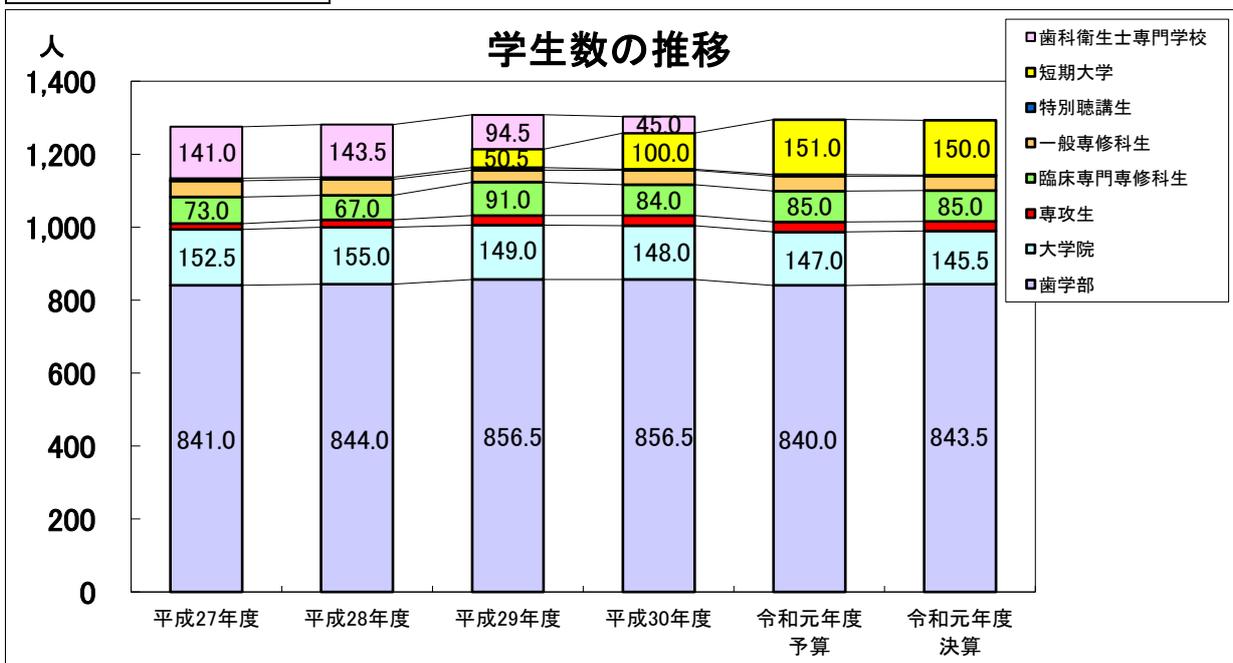


## (2) 財務趨勢比率の推移



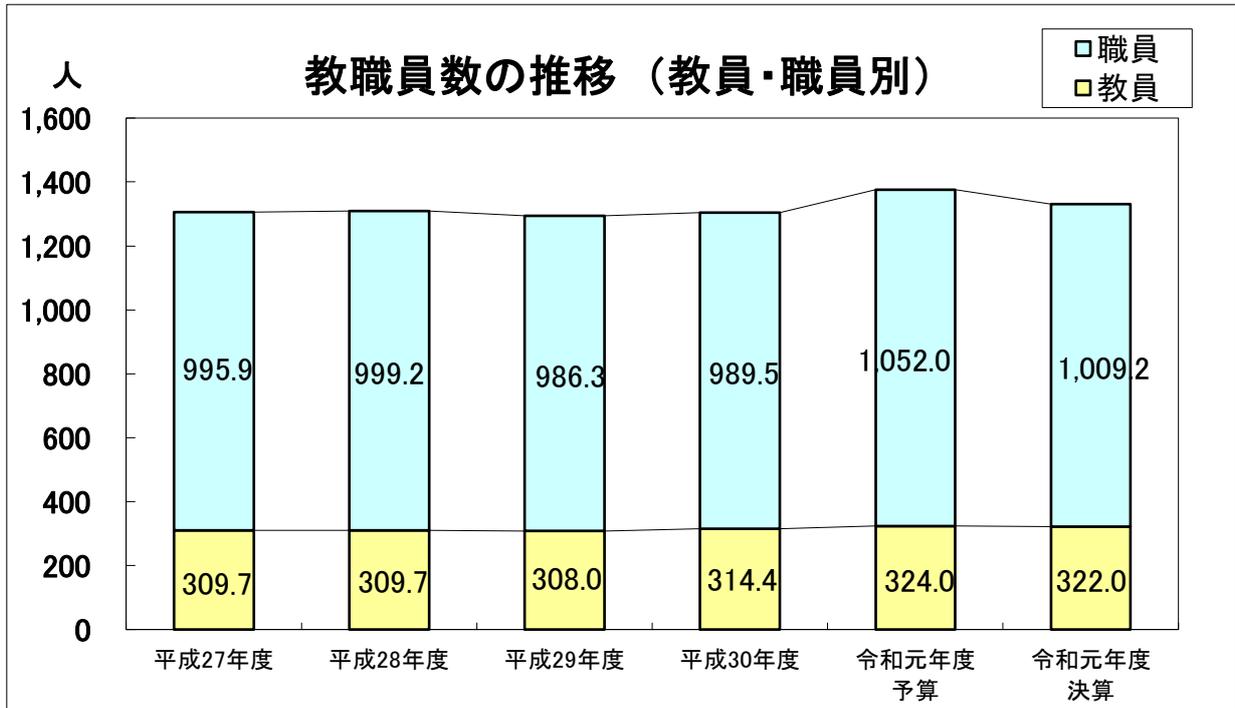
基本金組入後収支比率は、平成27年度は水道橋校舎本館西棟の完成などがあったものの比率は100%以内に収まった。平成28年度は短期大学の開学準備や水道橋病院改修等による基本金組入額の増により、105.3%と増加した。平成29年度は千葉校舎体育館耐震改修工事で基本金組入額の増があった。平成30年度は千葉校舎の土地の一部売却による資産売却差額の増などにより、89.6%まで減少した。令和元年度は、市川総合病院での放射線治療装置取得や千葉歯科医療センター建設工事建設仮勘定支出などで104.6%と増加した。

## (3) 学生数の推移



※ここでの学生数は、学生生徒等納付金から出したものであり、学校基本調査の値とは異なる。

(4) 教職員数の推移



教職員数のグラフは年度ごとの教職員の充足人員を表している。令和元年度は市川総合病院の教職員の数が増加しており、それに伴い職員人件費も増加している。